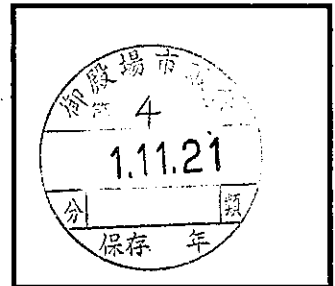
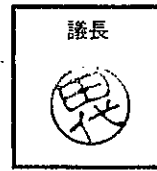


発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。
令和 元年 11月21日



御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 13番 神野 義孝

10時30分

発言の種別 代表質問 一般質問 一括質問 一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項1 実効性のある自主防災組織の施策について

具体的内容 今後30年間に南海トラフ地震が発生する確率は、70～80%である。また、富士山は宝永噴火から300年以上経過し、南海トラフ地震などと連動して噴火する可能性がある。近年の風水害の多発等から地域住民が、自助・共助により自ら組織的に備えることが重要である。

質問

- 1 地域防災計画において、自主防災会の果たすべき役割について伺う。
- 2 県は、市町は地域防災指導員を選任・育成するとしている。また、自衛隊退職者で組織する隊友会は多くの自治体と防災協力協定を締結している。当市の対応を伺う。
- 3 要避難支援者に対する自主防災会の役割について伺う。
- 4 要避難支援者の避難訓練の今後の計画について伺う。

発言の種別 代表質問・一般質問 (一括質問 一括答弁方式 一問一答方式) ※ 選択制

質問事項2

具体的内容

質問

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5